



Yokohama Future Project 第4弾

World Triathlon 公認オンラインイベント 12月1日スタート 「2020 ITU World Triathlon Yokohama Online」

コロナ禍でトライアスリートや子どもたちの大会への参加や運動機会が制限される中、このような状況でも皆様に「トライアスロン」を身近に感じてもらい、モチベーションのアップや今後の目標設定につながるように、オンラインによるトライアスロンイベントを開催します。

名称	2020 ITU World Triathlon Yokohama Online
開催期間	2020年12月1日(火) 10:00 ~ 2021年1月11日(月・祝) 23:59
参加料	無料
参加人数	2,000名
申込	大会公式サイトでのオンラインイベント専用サイトからインターネットによる登録
対象カテゴリー	エイジ(一般)男子、エイジ(一般)女子、エイジ(一般)パラ男子、エイジ(一般)パラ女子、中学生の部、小学生の部 海外からのエントリーも可能
種目1 【マイチャレンジ】	<p>【内容】 規定の距離に挑戦した際のベストタイムを入力できます。また、他の参加選手の記録を一覧で確認することができます。マイチャレンジには、国内エリート選手、海外エリート選手も参加予定です。</p> <p>【対象距離】 ・エイジ(一般)の部 ・エイジ(一般)パラの部 ・エリートの部 ・エリートパラの部 スィム 400m、バイク 20km、ラン 5 km ・中学生の部 ・小学生の部 スィム 200m、バイク10 km、ラン 2 km</p> <p>【参加特典】 マイチャレンジに参加された方には、イベント終了後にベストタイムの「大会オリジナル記録証」がダウンロードできます。</p>
種目2 【ワールドチャレンジ】	<p>【内容】 期間中、スィム、バイク、ランに挑戦した距離を入力することができます。また、参加者全員の距離を合計した分、世界トライアスロンシリーズの開催都市を地図上で転戦し、参加者全員で協力して1周(約93,000km)を目指します。</p>



Yokohama Future Project とは

「Yokohama Future Project」は、これまで「トライアスロン横浜大会」が継続してきた「絆」を未来につなげるため、中止となった「2020世界トライアスロンシリーズ横浜大会」に代わるイベントとして立ち上げました。

コロナ禍でトライアスリートの大会への参加や運動機会が制限される中、安心・安全に配慮した4つの事業を実施します。皆様と共に積み上げてきた経験と実績を生かして、国内外に「勇気」と「活力」を与えるとともに、横浜から「感動」と「笑顔」を発信します。なお、このプロジェクトは、ワールドトライアスロン(WT)の公認を受け、中止となった2020大会に代わるイベントとして開催されます。

2020年10月より国際トライアスロン連合(ITU)は、ワールドトライアスロン(WT)となりました。

お申し込み方法等の詳細は、12月1日より公開予定 <https://yokohamatriathlon.jp/wts/>

トライアスロン 横浜



お問合せ先

市民局 スポーツ振興課担当課長
(公財)横浜市スポーツ協会 トライアスロン推進部長

奥津 直臣
中川 修二

TEL 045-680-5538
TEL 045-680-5538